

◆ 2012年10月19日、経営学部教授会：池島カリキュラム委員長の発言 “経営学科のカリキュラムには変更がない” と特任辞退を要請する井形学部長の “カリキュラム委員会の総意” とする発言が異なるため、原告が説明を求めている

start time	end time	発言者	会話の内容	検索番号
	2秒	井形	ということで、池島先生、ちょっとお願い、はい。	1
	56秒	池島	えーと、 午前中と4回ぐらいのカリキュラム委員会です ね、えー、まとまった話をそこで、あのー、提案および報告を申し上げたいと思います。そこで ** ありますけども、まず第1点が経営学科 *** がほぼ決まりまして、えー、承認いただきましたけども、経営学科のほうは、ま、 一部経営学科のほうはまだ決まっていませんけども、えー、大枠が決まりました。 んで、えー、必須の件で、えー、12単位を、グシャグシャとしていますけども、えー、 今回は、ね、えー、** のまま変わらず ということで、えー、行きたいなど思っております。から、今の経営学4単位、それから流通論4単位、** 会計2単位、** 会計2単位という、そのまま、ま、えー、 今回は行きたいなど思っております。	2
	1分41秒	池島	説明にあたり、えー、一時ちょっとあがっておりました、えー2科目の1つは商学、先週あの、経済学を、えー、必須にという話がありましたけれども、今回は、えー、ちょっとパイロット的に、えー、B選択展開科目として、えー、商業学2単位、えー、2から3、4年次配当、それから経済学2単位2から、えー、3、4年次配当になりますけど、これを決定して、えー、様子をみながら、ま、ゆくゆく、ま、あのー、必須にするならば、ここから必須にあげてはどうかということで、えー、 カリキュラム委員会は承認になりました。	3
	2分41秒	池島	で、ここはま、しっかりしたいなど思っております。それからもう1点が、えー、 以前、えー、ここであがった削除科目 で、えー、 交通論 出てきましたけども、 この部分だけ、えー、持ち帰りました けれども、えー、 カリキュラム委員会 で、えー、 検討した結果、えー、*** に科目名称変更を、えー、したいということで提案を申し上げます。 で、これは、あの、*** と思っております。けいえいがくぶ、えー、ですから一部経営学科としては必須科目は以前と ** 変わらずということで、そのかわり、ま、商業学と経済学の二科目をえー、展開科目B、選択科目展開科目として、えー、ご提案申し上げたいと思います。それから、 交通論の、えー、*** に科目名変更を変更してご提案申し上げたいと思います。 で、えーと、よろしいですかね？ 何か **	4
		井形	あ、必須科目ってこと、あのー、あの	5
		池島	ま、カリキュラム改訂にむけて	6
		井形	はい	7
	2分49秒	池島	ご承認いただきたいと思いますが	8
		井形	はい。何か、よろしいでしょうか？	9
	2分52秒	井形	あのー、今まで、ちょっと、私申しました、あの、あの、新しい科目をつくる場合にですね。あの、可能ならば、それにシラバス的なものを出して承認を、今後ですね、今度は違いますよ。今後はやっぱりそういう方向でやっていただければ、非常に面倒くさいですが、ありがたいなど ** 。あの、今回はもちろん、あの、そうやないんやということで、よ、ようきゆういうか、あの、*** 出してくださいので、それはあのー、今おっしゃったように ** なら商学でなく商業学、それから経済学、それから、えー、交通論、*** 聞き取り困難 ***	10
	3分31秒	井形	よろしいでしょうか。	11
		山田	はい	12
		井形	はい、どうぞ	13
	3分33秒	山田	あのね、 カリキュラムの場合ね、4年間で全体としてどう体系的に教えていくかというところが大事ですから	14
	3分42秒	井形	はい	15
		山田	あの、 個々の科目をこうする というような部分的なところからそれぞれ了解とっていかれるとね、	16
		井形	はい	17
	3分54秒	山田	全体像がどうなるのかはわからなくなるんですよ	18
		井形	はい、はい、はい、はい	19
	4分17秒	山田	ですからね、やっぱり全体の像をね、しっかり、あのー、 案を作ってもらってですね、全体としてこうなるんです ということを知る形で文章化してね、ちょっと出してもらわないとね、そして、あのー、 検討時間も おいてもらわないと、 ちょっと4年間の体系がどうなっていくのか全体像が見えなくなってしまうとね、皆さん、判断ができないと思うんです。	20
	4分43秒	池島	いずれにしても経営学科は、えー、変わらずに基本的な改定は今までどおり、こう変わらずにですね、必須は全く変わっておりませんので、 ただ、新しい科目として商業学と経済学、それから交通論が *** 聞き取り不可 *** ですので、ま、それほど、むしろ先生があんまり全体像がわからんと言っています。その最終の配当表を見て、あの、すれば、あの全体像がわかると思えますけども、いかがですかね。	21
	4分50秒	池島	ひきもどせるほど経営学科は ** 経営学科は大きく変わっているということは ** っていないので	22
		吉井	ちょっと意見言っている。	23

◆ 2012年10月19日、経営学部教授会：池島カリキュラム委員長の発言 “経営学科のカリキュラムには変更がない” と特任辞退を要請する井形学部長の “カリキュラム委員会の総意” とする発言が異なるため、原告が説明を求めている

start time	end time	発言者	会話の内容	検索番号
		井形	はい、どうぞ	24
4分55秒		吉井	あのー、僕の任期は今年までなのであまり先のことは言う訳にはいかんのですが、えー経営情報があつ、私の教えているのは経営情報論、それから情報ネットワーク論Ⅰ、Ⅱ、環境経営論いろいろあるんですけどね、えー、カリキュラム委員会で次年度はそういう科目は不要である、という、そういう、その、あれをやっておられるようです。その理由としてね、経営情報学部が、えー、学部改組した、で改組したということは情報の科目というのは経営学部では不要なのである。したがって、えー、私の担当科目が不要であり、したがって私は不要であると、こういうふうなことで実は90分ほど井形学部長に、そのー、辞退するように脅、要望されたんです。んで、そういうこともね、考えてうち、あの、今、文明さんが言ってくれましたが、経営学部の学科目カリキュラム構成どうあるべきかということからね、是非議論して、私の問題じゃなくて学生へのサービスそれからどういうふうにするのかといったところから是非議論していただきたいと思います。 それとちょっと今もう私のことを言ってしまいましたが、あれですが、議論の内容等についてはそのー6項目それから内訳をいれるとかなりの情報が提示されておって、えー、私には全くえー、わかり難いことで文書で出してくれということをやっています。 理由は皆さんがたが特任をしたいというふうに思われた時でも非常に大きな、えー、障害になるでしょうというふうなことがありますので、情報を判断する時には情報を持って判断することが望ましいと思いますので一応、えー、情報を配布させていただこうと思います。 ちょっと私の件は後でまた、以上です。	25
	6分39秒			
	6分40秒	井形	はい	26
		池島	いずれにしても、えー、こと経営学部については、あの、今までどおりと、ま、全体を、えー、みわたすという形で、ま、基幹科目、展開科目両方とも、そして、ま、併存していくという方向はま、開かれておりますけれども基本的な、えー、形というのは大きくは変わっておりませんので、今までどおりのその配当表ですか、それを見ていただければと思います。	27
		池島	もし、ご意見があれば、ですね。*** あのー、またカリキュラムの経営系あるいは商学系を教えている、ま、やっている先生方にま、講義していただければと思っております。	28
	7分25秒	池島	何かご意見ございますでしょうか。	29
		鈴木	これ、あのー、結局2科目、ま、これ、将来的に必須科目にする訳ですね。***	30
	7分38秒	池島	*** ま、経過をみながらという形で ***、	31
7分38秒	~8分39秒	議論	※ 必死科目、選択科目についてのやりとり(鈴木と池島による)、テープ起こし省略する	32
		池島	はい、ありがとうございました。	33
8分42秒		池野	いいですか、今、山田さんからその、全体像がという話がありまして、えー、基本的な変更がないという話が一方であって、今なんか、吉井さんから自分の科目がなんかなくなるという話があってという、ちょっと、僕、ようよくわかんないんですけども、そこをちょっと説明して	34
	9分1秒			
9分4秒		池島	えっと、ご本人の科目については、ま、ここでは別にその取り上げることではないので、あのー、特任問題は特任問題で後でやっていただいて	35
	9分14秒			
	9分16秒	池野	いやいや、科目がなくなるという話だったんで	36
	9分18秒	池島	科目はまだ検討している最中ですんで	37
		吉井	いや、ちょっと言いましょ。あのー、今、科目が存在するのは私の、えー、その、えー、その期間があるから科目をおいておる、おだけである、ということです。ですから、えー、私の担当科目はえー、来期以降はえー学生にとっても不要である、経営学部にとっても不要であるということを確認して教務委員会(発言ミス、カリキュラム委員会)で検討され、教務委員会(発言ミス、カリキュラム委員会)の総意であるということで、えー私は井形学部長からお聞きしています。 んで、それはま、いいんだわ、あのー、またね、あのー、いろんな問題が過去ありましたので、えー、今回は4人新しい先生方がお越しになっていますし、あのー、あまり、えー、そういうことを言いたくありませんので、まずはね、あの、情報を沢山もってその情報がどういう意味をもっているのか、我々としてはどう判断すべきなのかということから考えて、その、まずは大学、それから学生の立場から、えー、ご判断いただくようなカリキュラム委員会であり、経営学部の教授会運営であってほしい、と思います。ま、それだけ、だから、内容等については後で皆さまがたにメールかあるいは文書で配布するようにします。	38
	10分25秒			
		井形	はい、	39
10分29秒		池島	ありがとうございました。はい、それと何か ***、大分、経営学科のほうは、あのー、***教授会でも出してご意見をくださいというような形で言ってきましたし、だから、多分 *** の先生も知っていますから、経営、こういう経営、一部経営学科をこうしてほしいという意見というのは	40
	10分54秒			

◆ 2012年10月19日、経営学部教授会：池島カリキュラム委員長の発言 “経営学科のカリキュラムには変更がない” と特任辞退を要請する井形学部長の “カリキュラム委員会の総意” とする発言が異なるため、原告が説明を求めている

start time	end time	発言者	会話の内容	検索番号
	10分57秒	山田	僕のとこには何もきてない	41
	11分22秒	池島	ま、そういうことですので、** 先生のほうは何か、商学系 *** ので、ま、早くそろそろ決めないと本当にあの一、経営学部どうしていくかというのが遅れてしまいますので、あの一、だから、大枠的には、え一、 こういう形で行きたいと、え一、カリキュラム委員会の総意でなっていますのでご承認いただけたらと思っています。	42
	11分27秒	山田	ま、ですから、あの一、全体科目にするとかね、	43
		池島	はい	44
	11分29秒	山田	呼び方も少し変えている訳でしょ。	45
		池島	はい	46
11分29秒	11分53秒	山田	で、そのうえで全体の構造がこうなるんですという一覧を作るのにそんなにたいした労力がいらぬいんですから、しかも、新しい先生方のね、今日来られた方もいるんですから 皆にわかってもらう準備はされたいと思うんですよ。ですから、あの一、その一、皆にわかる形で前もって配布されてね、んで、もう一回、あの一、時間をおくぐらいはどうっていいことはないでしょうから	47
			・・・ 聞き取り不可（複数名の無秩序な声）・・・	48
	12分1秒	井形	あの一、先生、あの一、今年度の履修要項、先生はご覧になっていますよね、	49
		山田	ええ	50
12分1秒		井形	あの一、今年度というか、ま、これは今年度は多分、あの一、池島先生が、ま、その前は私がずーっとあの作ってきたのですが、あの一、 大きなカリキュラム体系は変わってない です。あの一、 2年3年前から、もっという5年前から ですかね。んであの一、今回ま、今新しい新規科目がある、それからあの一 *** 一方でこう、ま、あの一、なんちゅうか時代にあうような科目にするために多少の科目の変更ちゅうのは行きますね。で、先生が今お気にされている、ま、大きな体系はね、あの一、変わってないというご理解を、もちろん、あの一、この履修要項のなかで実は年度時間というか ***	51
	13分0秒	池島	*** にあたってはこれの中で *** 聞き取り不可 *** 全然関係ありませんので *** ま、大枠を要は納得しながら *** いただきたいということで	52
	14分19秒	吉井	ちょっとすみません、意見言わしてくる。あの一、僕はあの一、来年居るかどうかわからないから僕のは横において、あの一、皆さんがたご判断いただきたいんですけども、え一、情報が要らないというご発言で私を説得してこられたんですが、ということは経営情報論とか情報ネットワーク論とかね、そういう科目は要らない。んで、 情報の重要性というものは経営学部ではどのように認識しておられるんだろうか、是非、その、私のことにとらわれずに、やはり経営情報論とかね、その情報を如何にその戦略的に活用するかとかね、そういう立場から情報の、その、え一、もっておる意味内容と活用の利用形とかね、そういうふうなことをやはり教える科目というのは経営学部では絶対に私は必要だと思っているんです。 ですから、そういう立場から、その情報というものは皆さんがたの学科目も重要ですけども、情報の科目も重要なんだよ。いくら経営情報学部が改組なったからといって 経営学部の情報が私とリンクさせて不要であるというふうなそういう判断のカリキュラム委員会であってほしくはない。 私は本当にそう思いますので、是非、学生の立場からね、経営情報論、情報ネットワーク論とか、 あるいはそういう名前でもなくてもいいですから、そういうその学科目をね、是非、維持しておいてほしいと思います。	53
		井形	はい	54
	15分18秒	北村	*** をきれてしまうということを言っている訳ではなくて、これまで出られていると思うけれど、一番の争点は必須科目をどうするかということだったんですね。経営学科のほうは、それが話がなかなかまとまらず、ここへきて、で、あの一、もうちょっと様子を見ましよう、1、2年様子を見ましよう、そのために2つの科目を選択科目としておいてみましようという答えになったということであって、あの一、基幹と展開と、お一、融合というふうな3つにわけますのはビジネス法学科の方で提起したののに乗ってこられてそうましようということになっているんだけど、あの一、1つの提案はあるけれどまだそこは合意できてないのせいで * てきにしようたいではありませんということ。それだけのことであって、今日、これで全て決まるんじゃないんで今日の提案は、だから必須科目として提案された2科目を選択科目におとして、あの一、実験的にやってみましよう、ということだけでしょう。	55
		池島	はい、はい、そうです。	56
	15分31秒	池島	あとは、ま、交通論を・・・それはもう、前からの課題で、それを、ま、カリキュラム委員会としてはこういうことだと提案するだけです。	57
	15分45秒	山田	それでもね、あの一、これ、こ、 口頭でやられずに、少なくともこの科目をこうするというようなことを残るようにね、あの一、わかるように、これ、ちょっと文書でいただきたいですね、カリキュラムに関する科目というようなどころはね、	58

◆ 2012年10月19日、経営学部教授会：池島カリキュラム委員長の発言 “経営学科のカリキュラムには変更がない” と特任辞退を要請する井形学部長の “カリキュラム委員会の総意” とする発言が異なるため、原告が説明を求めている

start time	end time	発言者	会話の内容	検索番号
		池島	1行ぐらいのことです。 交通論を *** にするというだけの話です。これはぜん、前の教授会でほぼ ***	59
	15分53秒	山田	何科目かあったでしょ	60
		池島	はい	61
	15分55秒	山田	交通論だけですか？	62
		池島	そうです。これ、はい	63
		山田	さっき、何科目かおっしゃった ***	64
		井形	あの一、商業学と経済学 ***	65
16分4秒		山田	そういうのを文書で ***	66
16分5秒	16分13秒	吉井	あの一、さ、僕はあの、松下電器とか、そこで、そのいろんな、その一、取締役会議とかいろいろ出とったけれどね、ちゃんと、やっぱり、全体をお見せしながら、	67
		不明	***	68
	16分22秒	吉井	いやいや、私は、あの、教授会でも発言したろ。別に配らなくてもいいんだよ。ね、今、皆さん方が講義をする時でもそういうふうなやり方(注： パワーポイントなどを使って明示しながら説明をし、議論する進め方を提案、これにより焦点を絞った議論と事務職員が毎回配布する資料をなくすことができるとして数回提案しているが、いつも無視されている)をやればね、説明できる訳だわ。	69
		北村	紙をね、出さないなんて言っている訳では全然なくて、この前、あの、	70
	16分31秒	吉井	説得するようにやればいいんだよ	71
		北村	ビジネス法学科の *** 出ましたよね、知財法が。そりゃ出ますよ。	72
		北村	今日出して、今日出せてない。要は今日まだ出来ていないだけの話でしょう。 何故今日出せと言うんですか？ 今日は、あの、経済学概論か、概論って *** あの、商業、商業 *** 、経済学ではない ***、	73
		不明	えーと、商業学は概論は受けたん ***	74
		北村	***	75
		吉井	経済学と商業学	76
17分0秒		北村	それ、だから整頓して、それからせんたいなんとかといううんにもできて、それで表つくれる訳やから、そこまでいってないということですよ。	77
	17分8秒	井形	はい	78
	17分39秒	北村	だから確定的な単位というのはそれは学則変更案として出てきた時にとる訳ですけど、そこまでの中間的な合意として、あの一、必須科目をどうするかというところがこの間の何回かの教授会でカリキュラム委員会の最大の焦点だったんだけど、ここで落ち着きましたと、この段階としてご承認くださいということを言うている訳です。最後の議案として、あの一、学則改正案を出しに、それから、あの一、履修規程改正案を出すのは当たり前のことであって	79
	18分8秒	吉井	ちょっと意見言わせてくれる。あの一、 カリキュラム案を作るという、その作る過程が実は非常に大事なんです。で、出てきた表が大事なのではなくて作り上げるということが大事で、そこでね、経営学部のご担当のそれぞれの、え、学科目の先生がたが総意を結集するというそういうディスカッションをやったものが今日なんです。ですから、表ではなくてそれに至るプロセスを明確にして皆さん方が合意できる、そういうそのプランニングをやってほしい、ということです。	80
		北村	プロセスも、毎回教授会に出ていたら	81
	18分14秒	吉井	ちょっと待ってくれ。私は、あなたはね、ちょっと良くないんだわ。	82
		北村	毎回教授会に出ていたら、どういプロセスで経済学概論が提案されて、今ここでとりあえずは選択科目としておいてやってみましょうという過程はわかると思いますよ。	83
	18分29秒	吉井	あなたは口がうますぎる。	84

◆ 2012年10月19日、経営学部教授会：池島カリキュラム委員長の発言 “経営学科のカリキュラムには変更がない” と特任辞退を要請する井形学部長の “カリキュラム委員会の総意” とする発言が異なるため、原告が説明を求めている

start time	end time	発言者	会話の内容	検索番号
18分30秒	19分30秒	井形	えっと、あつはつは、あの、*** それから、あの、ま、文章化、文章として出せ、あの一、そら出さなあかん。理由はあると思います。これはあの、出さないというのは、例えば、ま、ちょっと言葉悪いですけども、** するために出さないというやり方もあります。一方は取るにたらないから出さないということもあります。んで、あの一、私は両方、大学、ま、あの一、*** 連絡協議会でも両方経験してございます。ですから、今回のケースのような場合はまだようしゆかしてこうきつちりとしなければいけないまだ段階でもまだあの一、なりたつてない第3の方向としてはこうだという示されてございます。んで、ま、あの、もう一つ新しい科目ということで重要なこと、例えば既存の先生方の科目を変えらなるとなると、これは大ごとですが、新しい科目、新しい先生が来た *** なんですんで、あの、まその、なんといいますか、大きな、どっちにしても科目としても、あの、新規の科目ですんで、あの一、ご了解いただきたいと思っています。それから、あの、 吉井先生からの発言、ちょっと外れていますので止めておきます。 はい、ありがとうございます。	85
19分31秒		吉井	いや、話してくれていいよ。別に	86
		井形	よろしいですか、はい、じゃ、次に	87
		池島	ちょっと ***	88
		井形	あの、まだ、はい、はい、	89
19分35秒	21分17秒	池島	じゃ、 これでご承認いただいたということでもよろしいですか。はい、ありがとうございます。 それからもう一点、これはですね。えー、今ちょっと審議している過程ですけども、ま、教授会でもよく出てきました、あの一、ま、ゼミのあり方、んで、それはあの一、大切に、おっしゃるように、ま、こういう状態がいいのかどうか、検討して *** 。今、カリキュラム委員会で、えー、ちょっとゼミのあり方はどうかということで、えー、ま、ご意見いただきたいということですけども、あの一、今、演習 I が後期2単位でやっていますけれども、ま、これをもう少し充実させる意味で、例えば、えー、演習 I だけをえー 4、4単位にすると。それは、あの一、例えば、4、5限に、えー、続けて実施していくと。特にま、演習 I にあつては、えー、入試があつたり、あるいは、えー、冬休みがあつたりと、振り回されてなかなかこう思うように動いていかないということもありますので、ま、そういうこともあつて、あるいは、えー、続けて3時間ずーとやりたいという先生もいらっしゃるようでして、ま、そういうことで、えー、どうかという、演習 I だけ、ま、4単位とする、あるいは、ま、我々では、ま、おもとで演習 *** であるかもしれませんが、そのあたりについてはま、いずれにしろ、4単位にしますと、ま、最終的には卒業 *** は126単位というふうになりますけれども、あの一、皆さま、ご意見いただきたいなこう思っております。ただ、今こういう案がちょっと出ておりますけれども	90
	21分44秒	井形	はい、よろしいですか、今2年次の *** 演習 I を、ま、今 *** 連続科目にして、あの、3時間連続であるとか、*** という意見もあります。***	91
	22分21秒	北村	これも、これも決定過程はどういうふうにつめていったのかと、どういう議論があつたのか、どういう意見がどういふふうに出てきたのかということズーとみておいてくださいね。で、あの、かつては、あの、あの一、 カリキュラム委員会でそれぞれの分野から出たんだけど、あの一、それぞれの問題で私が担当しようというふうに言っているんで、あの一、今度、ゼミの提案は北村やりしようというふうになっているので、 かつてこのあの一、学部では2年生の最初からしよう、あるいは1年生ゼミをやりしようということが、全学的な要請であつたりしたけれど、できなかったというのがあるんですね。	92
	23分7秒	北村	んで、あの、もともと私の原提案は、あの一、ゼミ I とゼミ II、つまりあの、3回生と2回生の後半と3回生の後半両方とも、あの一、ふたつかして、1、2限とか4、5限とか、あの一、セットでやりたいなと、本当にこの頃、あの一、2年生の後半から、あの、ゼミ生と一緒になつても、あの一、90分とか本当に時間足らなくて、あの、また1週間先になるというのでやりたいなと、この間、あの一、こきのところであの一見てた黒田さんだったか、あの一、漢字の書き取りで、あの一、やらせるはといてやってるし、あの一、そんなことやっやってたらそれぞれどういふふうになり90分で、あの一、*** の話の入り口の入り口ぐらいのことをするのかなと思いつつズーとみてたんですけど、	93
	24分9秒	北村	そういう状況にあるので、ただ、あの、ゼミ I とゼミ II をそれぞれ同体科目としてあの一3時間連続のものでやるとすると、あの、平均 ** みんなの持ちコマが通年で1コマ増えてですね、今多分みんなの持ちコマの平均が6.なというところにあるんだと、7はいいないと思いますが、そうすると、7になるというのはきついただろうというのでちょっとがくちょうてきなんだけど、あの一、ゼミ I だけ4単位、あの一、2時間連続のものでできないかなと、で、これを今年度の後半、あの一、今年度のカリキュラム改正で詰めると、あの一、来春はいつくる学生が2年生になる時から正式に適用になるので、あの一、ご存じのようにあそこの建物が来年の、あの一、今時分には完成しているんですね、んで、そこでももちろん、ゼミ室もあの一沢山できる訳だし、多分1、2時限とか4、5限でやると教室の手配は多分大丈夫なんだなというふうなことを思いながらそういう提案をゼミ問題としてはしています。	94

◆ 2012年10月19日、経営学部教授会：池島カリキュラム委員長の発言 “経営学科のカリキュラムには変更がない” と特任辞退を要請する井形学部長の “カリキュラム委員会の総意” とする発言が異なるため、原告が説明を求めている

start time	end time	発言者	会話の内容	検索番号
	25分27秒	北村	んで、これまで我々はゼミ問題について、ま、これはズーとま、今後 *** すまないですからカリキュラム問題、あるいは、あの一、林田さんもカリキュラム委員長やっていた時期もあるし、ゼミの問題というも幾つかのルール作ってきた訳ですよ。16名ゼミであると、これはあの、学部としては水準であるということも作ってきたし、そして、あの一、2年生後半から、しかし、この1、2年の話としてはあんまり、あの、1年生で応募していても効果ないぞと、んで我々はあの、学部基礎科目むしろ充実していくんだということやってきたし、そして、今年はそれをなんですか、あの、経営と法の融合科目としてあの一、1年生から書かせるということやってこようということやってきたけれど、あの一、そういう流れのなかでもう一つ新しい、あの一、ゼミの経大作れんだと、ゼミの経大らしく特徴をつけつつ我々の負担とのバランスも考えて、考えるとゼミIだけだなーというふうに今のところ思ってますと、いうことです。んで、これを今日答えをくださいということではなくて、あの一、2、3回カリキュラム委員会では話をしていますけれど、あの一、教授会に出すのは今日初めてだと思いますので、あの一、現場をみて、あの一、様々なご意見が集約されるべきだと思いますので、あの一、要は入り口ということで、あの一、お願いしたいと思います。	95
		吉井	ちょっと意見言わせてくれる。	96
		井形	はい	97
25分32秒	26分18秒	吉井	あの一、ゼミについてはね、えー、ゼミで何をやらせるのか、ということ、つまり、学生に対してその一ゼミをとおしてどういう付加価値をつけさせるのかというところの観点がまずあってね、んで、そこからどれぐらいの時間配分を我々は学生に対して与えなくてはいけないのかというそういう枠組みでやるのが一つは重要だと思うんですよ。ですから、その一、いわゆる先生方のコマ数がどうのこうのというのはこれは2の次3の次であって、そりゃ、あの、増えたら大変だよ、大変だけれども、我々は学、大学をとおして学生に貢献、貢献ということないけど、やっている訳だからね、だから、その一、ゼミとはどうあるべきかというそういうふうな発想の原点、どこにターゲットを置くのかというところから、えー、議論をされたほうがいいと思いますね。	98
	26分24秒	北村	でもね、*** 吉井さん、私ね、総務担当理事、結構忙しいんですよ。	99
		吉井	あの一	100
	26分52秒	北村	大学院とね、あれ合わせるとね、今季8コマなんです、後半。これにね1つね、載せろとはね、夜間やった ** あの一、やっているとそうなるんですよ。それで、みんな1コマ載せなさいというのはね、あの一、それは2の次と言われる *** 制度作るというのはやっぱり具体的にみんなの負担とのバランスとかもうちょっと頑張ってみましょうというふうな意味で申し上げているので、	101
	26分54秒	吉井	あの一、大阪府庁舎の放火事件があったろ	102
		北村	はっ	103
	26分56秒	吉井	あれ、あなたのゼミ生だったでしょ	104
		北村	はい	105
	27分1秒	吉井	ね、で、あなたが合同教授会で発言された時に、	106
		北村	はい	107
	27分11秒	吉井	その一、いわゆる別の先生がたがね、そのゼミ生のことをいろいろと言ってたんだよ。女の子があなたのゼミ生から逃げてね別の非常勤の先生のところに行ったということはあなたしら、知らないでしょう。	108
		井形	はい、いやいやそれはどういうなんか、あれですか	109
		北村	いや、ちょっと私非難されたかな、あの	110
		井形	いやいやちょっとこれはあのなんか	111
		吉井	いや、げん	112
		北村	言わしてくださいね	113
		井形	はい	114
27分21秒	27分44秒	北村	大阪府庁放火事件の犯人とされた学生が私のゼミ生で、経済学部の学生だと、これはもう10年も前の話ですよ、それで、樋口さん、当時のこと覚えていると思うけど、あなたが学生委員長かなんか、私は批判されたという意識は僕、な、ない	115
		樋口	ないな	116
	27分50秒	北村	*** 私のゼミ運営を批判する意味でおっしゃっているの	117
		吉井	いや、私が言っているのは	118
	27分53秒	北村	*** その事実をここでおっしゃっているの	119
	27分59秒	吉井	あのね、あの一、我々は与えられた科目に対しては血の小便を出すぐらいでも一生懸命やらんなあかんということで、	120

◆ 2012年10月19日、経営学部教授会：池島カリキュラム委員長の発言 “経営学科のカリキュラムには変更がない” と特任辞退を要請する井形学部長の “カリキュラム委員会の総意” とする発言が異なるため、原告が説明を求めている

start time	end time	発言者	会話の内容	検索番号
		北村	は、	121
	28分5秒	吉井	8科目であろうが、8科目じゃないわ、コマ数が少々増えてもね、必死で頑張りなさいということです。	122
	28分9秒	北村	放火学生が北村ゼミであったという、どういう関連でおっしゃっているんですか？	123
		吉井	また、また、別にやりましょう。	124
	28分14秒	北村	いやいやー、	125
		吉井	あのね、	126
	28分22秒	北村	新任の来られた方々にそういう情報を流して 北村のゼミ指導はいい加減だということをおっしゃりたいんですか？	127
		吉井	いい加減なこととは言っていませんよ。	128
		北村	どういこと	129
	28分31秒	吉井	要は顔を出しておったならば防げたでしょうと、ナイフを振り回していたんですよ、彼は。 それをあなた知らないでしょ。	130
		北村	ナ	131
	28分34秒	井形	ちょっと、吉井先生、	132
		吉井	なに	133
		井形	あの、あのね、ちょっと、もうあの一、	134
	28分39秒	吉井	まーいいわ、あの一、別の場でやりましょう。	135
		井形	そうじゃなくて、今後ですね、例えば、今日も実は、あの一、死亡された学生もありましたし、そういえば、ま、犯罪 *** 今後もありますよ、学部のなかで。その時にいつもたまたま *** といってね、それは、あの、先生ね、我々執行部とか学部の問題です。ゼミの先生の問題というのは、あまり、あまりというか無いはずなんですわね、それはちょっと比喻としては止めてください。よろしいですか。	136
	29分7秒	井形	はい、ありがとうございました。	137